

整理番号 S-32

出 展 織物欠点解析事例集

欠 点 名 よこ斑:ジャー(湿度因等)

品 名 オーガンジー

試料形態 織物

組 織 平

糸 使 い

たて糸:ベンゾエート

よこ糸:ベンゾエート

欠点発生状況

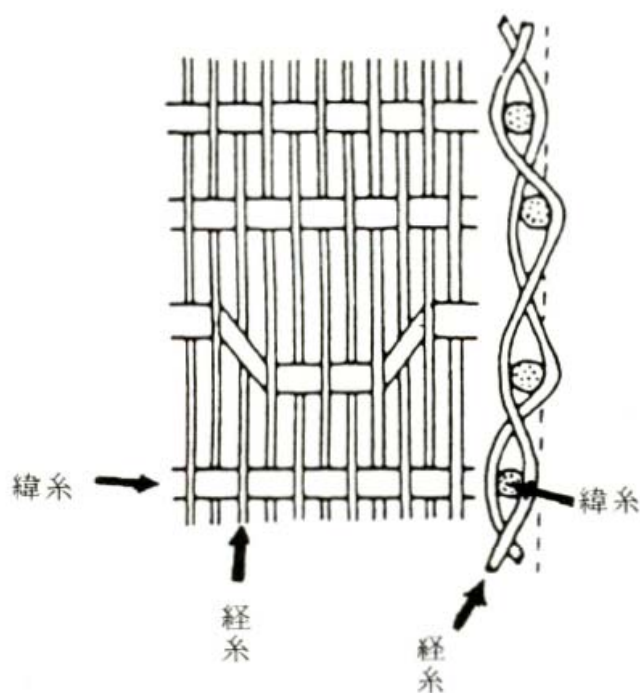
よこ糸の方向に細かい隙間が短くあるいは長くでき、あたかもよこ引けか、部分杼間のように見える。特に夏季など高温多湿の時期に多く発生している。

試料写真



試験結果

(1)マイクロスコープ観察(模式図)



ジャー現象の模型図

所見

ジャー欠点はたて糸がアセテート使いに最も出易く、その他レーヨン、ベンベルグなどにもみられる。たて糸の糊剤は吸湿性の強い糊剤を使用したとき、たて糸の撚数が多いときなども発生しやすい要因である。原因はたて糸の粘弾性に起因するが、たて糸張力のバラツキや、空気中の水分の影響が強く働いていることも考えられる。

図はジャー現象を図解したものである。欠点部分の糸がわずかに盛り上っており、手でなでるとざらつきがある。このような現象はチカ現象に類似している。またよこ糸の打込みは図のように屈曲して織込まれるので隙間があき、短い杼間のようにみえる。防止法としては空気中の水分を除去することであり、そのためには冷房を利かすことが簡単で最も有効な手段とされている。なお本欠点は製織中に発見され、給湿すると欠点がはげしくなり、乾燥することにより防止することができた。